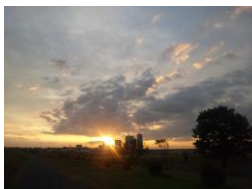




あの人の  
ロハスなストーリーを  
聞いてみたい！



一瞬の感動的な日の出の風景

## 第6回(2) 林 美栄子 (合同会社チルドレンズ・ビレッジ 代表社員)

20号に続いて「未来のためにできること」  
への思いをめぐらせてみました。

### できるだけ「循環」を意識した生活を

人は生態系の中で、決して単独で成り立っているわけでは  
ありませんが、他の生命と次元がずれて存在していることは  
事実です。人間の天敵って・・・病気、ウイルス、自然、もし  
かしたら人間自身なのかもしれません、毎日、人間を食料に  
している存在がないわけですから、自分たちでバランスを  
保ち存在していく必要があるんですね。それは共に生きて  
いる存在への敬意、感謝、思いやり、愛、いろいろあるで  
しょうけれども、皆とシェアして共に生きているという意識が  
必要だろうと思っています。今生きている者同士のシェアと、  
未来を生きる存在とのシェア。想像力によってしか感じる  
ことのできない空間軸と時間軸。

人間はそうした想像力を持っていながら、あらゆる方向に  
進んでいってしまうもの。それは歴史が教えてくれています。  
この先その「あらゆる方向」に行ってしまうと、私たちが、  
それを引き受けることは、申し訳ないけれどもできない可  
能性が高い。それならば、私たちは今何をしたらいいのでし  
ょう。それを考える必要があるのではないかと思います。

ロハス・クリップスを通じて「未来のためにできること」を共  
に考える仲間づくりができるといいと考えています。それも、  
眉間にしわを寄せながらではなく、できるだけ皆が豊かな気  
持ちでいられて、考え行動に移すことに苦がなく、いつの間  
にか、環境や他への負荷をかけない「循環」を意識したライ  
フスタイルができないだろうか。

### 変えられることと変わらないもの

十数年前、子どものいる生活になり、広げることのないまま  
積み上がる新聞を見ながら、目の前のことをこなすことで精  
いっぱいでした。でも、時間を気にしながら急いで保育園に子  
どもを迎えに行くことを、誰かに代わってもらいたいと思っ  
たことは一度もなく、大変だけれども豊かな時間を与えてもら  
い、これまで経験したことのないご褒美だと感謝したものでし  
た。

しかし現状を変える必要がある。たどり着いたのは、早朝  
に自分だけの時間を持つということでした。最初はほんの少  
しの時間でしたし、何をやるわけでもありませんでしたが、ほ  
っとする時間を作りました。ほんの少し落ち着いて朝ごはん  
の準備ができるだけでも、本来の自分を取り戻すような気持  
ちでした。ほどなく子どもが起きてきて、まためまぐるしい一  
日が始まるのですが、そうした時間の積み重ねがだんだんと  
定着し、子どもの成長と共に、日の出の時間に合わせて野  
川・多摩川沿いでジョギングができるようになりました。日の  
出の空の風景は、毎日がドラマチックで、宇宙の中で大いな  
るものに包まれて生きている自分を感じる時間になりました。

2011.3.11以降は、東京でもしばしば余震が続き、短い時間  
とはいえ子どもを残してジョギングに出ることができませ  
んでした。しかしまた再開した時に、感動的な日の出の風景を眺  
めながら、私たちに何があろうとも、地球の営みは変わらない  
のだと、つくづく思い知りました。

### 環境を保全すること、人を育てること

ここ数年、自然から与えられる感動の量と同じくらい、自然  
の底知れぬ脅威を感じるが増えています。地球は、  
外的な変化に応じて、淡々と営みを続けているにすぎない  
のだらうと思います。私たちが生活の快適さを求めすぎた結  
果が、一つの大きな要因であることはほぼ間違いのない事  
実で、地球の表面を広く覆う海水の温度が上がり、気候変動  
がはっきりと現象として現れている今、覚悟を決めて取り組ま  
なくてはならないことがありますね。少なくとも、近い将来の大  
人たちがすこやかであるよう、私たちが、今からできること  
があるだろうと思っています。そしてまた、安心して、自然から  
豊かな恵みと、生き方の示唆を受けられると信じたいです。

このニューズレター『sorecoco』には、「海外 ECO&子育て  
事情」というコーナーがあります。あらゆる生命との共存を  
支える哲学がしっかりとある国は、子どもや人を育てる際  
に型のような枠組みがなく、環境と教育に対するセンスが深い  
関係にあると感じていました。これまでに現地からレポートを  
寄せていただいた国はデンマーク、ドイツ、ニュージーランド。  
「自然・生命」、「人」の幸せを真ん中に、市民の間に多様  
なものに寛容であろうとする心持ちと、結論をむやみに急が  
ない文化が根付いていることに気がつきます。こうした文化  
はどのように醸成されるの？と思ったことがきっかけでスター  
トしましたが、あまりの前提の違いに、ため息しか出ないこと  
もあります。しかしまずは知る、そしてめげずに身の回りで試  
行錯誤してみる。できることをしていきたいと思っています。

### 【ダブルチャリティ・寄付について】 ～ソレココ 私たちにできる小さな一歩～

Lohas-Clips でお買い物をしていただくと、購入金額の3%が Lohas-Clips のファンドとして積み立てられます。その資金は、困難な状況にある子どもたちを支援する活動や、子どもたち自身が企画する平和や社会貢献活動をサポートしていくことになります。

Lohas-Clips が扱うソレココ商品は、作っている人も使う人も、みんなが笑顔になるストーリーが詰まっているものばかり。

小さなお買い物で、作った人たちの生活が変わる。小さなことだけれど、地球の生命や環境保全につながる。そして購入金額の3%が寄付になる。ソレココは誰もが参加できるみんなの未来をよくする一歩です。「ソレなら ココで 買おう！」とだけ思っていたら幸いです。



ニュージーランドの我が家でホームステイ!

ワットめぐみ

私はニュージーランド(NZ)の自宅で、ホームステイを受け入れています。このホームステイは、他ではちょっと例を見ないタイプのもので、日本で10年間英語指導に携わった、NZ人の夫の英語レッスンが付き、さらに、一緒にビーチや観光地に出かけたり、乗馬のようなアクティビティーの手配・同行もしています。来ていただいた方には、NZの良さを存分に楽しんでほしい!という気持ちから、この仕事を始めました。

始めた当初は、日本の休暇を利用してホームステイされる方が多かったのですが、最近は、ワーキングホリデーのファーストステップとしていらっしゃる方が増えました。私が日本人ということで、英語が不安な場合は、安心できる環境だからだと思います。NZは治安がとても良いと世界的に評価されており、また自然豊かなこの土地で、1年間様々な経験を

したいと思う女性がとても多く、ワーキングホリデーを利用して渡航されています。

なかには、オーガニックファームの体験をする方もいます。WWOOF(ウーフ)を通して各地を回り、自然やNZ人との生活を楽しく学んで帰国される方もいます。NZの生活は基本的に、「自然と共に」が中心にあると思います。都市部は多少の喧騒感があるものの、NZ人の根底には、できるだけ無駄を省き、ナチュラルに暮らす、がある気がします。

とても興味深い例として、ロトで大金を当てた人の多くが、田舎の牧場を買います。牧場経営はかなりの労力が必要ですが、動物と生活し、余った土地で農作物も育てることを選ぶのです。つまり、近代化した都市の生活より、半世紀以上も前の生活に憧れるようです。

私の夫やその親戚、お隣さんなど生活について話すと、全員が、ある程度の土地があれば、ライフストック(=自分で消費する家畜)を飼うよ、と言います。庭に果樹を植え、たくさん採れたらご近所にお裾分けしたり、育てた野菜をマーケ

ットで売るなども、ごく当たり前です。このような、緑と共に、地に足をつけた生活を、多くの方に体験してもらいたい、という気持ちも強く、私は日本の皆さんを受け入れています。そして、来てくださった方々は必ず、ずっとNZにいたい、と言います。

最近はこの国に、移住する方がとても増えているようです。もしかしたら、日本で忘れかけた生活が、NZにはあるのかもしれない。



左: 夫の祖母(90歳)の畑と、右: 近くの川で釣れた虹鱈

川崎市出身。NZとは留学やワーホリ、結婚などで20年ほどのお付き合いです。NZ人の夫、6歳長男、4歳長女、1歳次男の5人家族。気の合う義母に恵まれて、NZライフを満喫中! 自宅でワーキングホリデー・ホームステイ&サポート <http://www.workingholidayexpress.com/> ホームステイ留学 <http://nzryugaku.jp/> しています!

Pick up!

未来のためにできること!

【新商品入荷】大地が私たち人類に与えてくれた贈り物♪「TAKEFU(竹布)」



今号では、竹から生まれた天然抗菌繊維 TAKEFU(竹布)の新商品をご紹介します♪原料を竹100%とし、竹の持つ特性をそのまま生かした人類が初めて手にした天然抗菌繊維です。竹なのにやわらかく、なめらかな肌触りで人の心と体をやさしくあたたかく包む、癒しの繊維です。

◆敏感肌の洗顔やお肌の部分ケアも「TAKEFU 洗顔クロス」 540円(税込)

アトピーで悩んでいる方、敏感肌の方の毎日の洗顔用に最適です。二の腕の気になるブツブツ、そのほかのカサカサが気になる部分やトラブルのある部分を、毎日やさしくなでるように洗っていると、肌の状態が少しずつノーマルに近づいていきます。



ぬか漬けなどのお漬物、味噌づくり、醗酵調理のフタ用の布巾としても大活躍します。TAKEFU そのものの抗菌性が高いので、カビや雑菌が繁殖しません! ちょっとしたプレゼントにとても喜ばれています。

◆寝ている間に冷え・むくみ解消! 「TAKEFU おやすみソックス」 1,620円(税込)



蒸れずに肌触りがよく、締め付けず、眠っている時に脱ぎたければ無意識に脱げる、そんな靴下です。寝ている間に、ふくらはぎからの血行を促進してくれます。足の先からふくらはぎにかけてのむくみもすっきりするので、妊娠中の女性にも大変喜ばれています。

色は、これまでのナチュラルにかわって、優しい色合いのクリームとピンクが新登場!

【TAKEFU(竹布)の豆知識】

◆竹は究極のエコ

竹は、発芽してから3年で成木になります。成長期には一晩で1m以上も成長する、非常に生命力にあふれた植物です。毎年種を植える必要がなく、農薬を散布する必要もありません。上手に管理し、成木のみを伐採していくことで、資源を減らすことなく活用できる究極のエコロジー素材です。

◆TAKEFU(竹布)の5つの特徴

1. 抗菌性に優れ、いつも衛生的です。
2. 天然の消臭効果で、臭いが気になりません。
3. 優れた吸水力で、優しく汗をぬぐってくれます。
4. 天然の制電性と低摩擦性で、静電気がほとんど帯電しません。
5. 天然の温熱・保温性で、身体を芯から温めます。

編集後記

今号でご紹介した TAKEFU 製品。私は、TAKEFU 製品のファンです。マラソンをする際は、「TAKEFU タオルハンカチ」を手に持って・・・キッチンや洗面所には、「TAKEFU フェイスタオル」お風呂場には、「TAKEFU ポディタオル」寝る際は、「TAKEFU おやすみソックス」TAKEFU 製品を身近に感じて生活しています。何だか安心するんですね。ほんと不思議な癒しの繊維です。是非、皆さまも日々の暮らしに取り入れてみてください! 良さを実感できますよ(^ ^) (スタッフ・田中)

【ロハス・フレンド会員募集中!】

ロハス・クリップスでは、お買い物がいやしく、様々な特典が受けられる「ロハス・フレンド会員」を募集しています。登録は無料。Web サイトからどうぞ。

【発行】 合同会社チルドレンズ・ピレッジ

〒156-0055 東京都世田谷区船橋 7-17-1-303 tel:03-6796-2713 <http://www.lohas-clips.com>

「ロハス・Lohas」とは、Lifestyle of Health and Sustainability の頭文字をとった略語で、環境や周囲に配慮し調和しながら、健康的で、無理なく持続できる社会生活を心がける生活スタイルのこと。Lohas-Clips では、さらに、「人や生物とのつながりに感謝し、地域の一員として、社会人として、そして地球に生きる人として、みんなでわがまち合いシンプルかつ心豊かに暮らせること」をイメージしています。